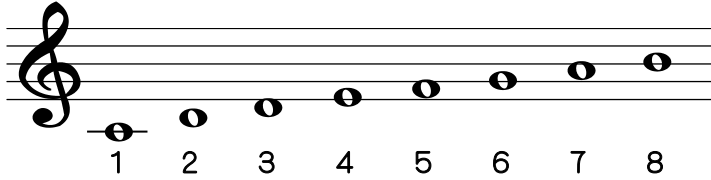


○動機を生かした旋律をつくろう

P48~49 「音のスケッチ」

2年 組 番 氏名:

○つくった動機を反復・変化させて、「○○のテーマ」をつくってみよう。



動 機



○…1拍休む △…半拍休む -…前の音を伸ばす

《動機の変化パターン》 A 長さ半分 B 長さ2倍 C 逆行 D 音高変更

「 のテーマ」

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

()

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

()

テーマから思いついたこと、音で表したいこと

交流でもらったアドバイス

アドバイスを受けての改善点

○アドバイスを生かして、「○○のテーマ」を完成させよう。

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

○表したかったイメージと、そのためにどのように反復と変化を使ったかまとめよう。

| |
|-------|
| |
| |
| |
| |

「動機を生かした旋律をつくろう」(3時間)

(1時間目)

- ♪ 自分の好きな番号や音の組み合わせの4拍の動機を創作する。誕生日や電話番号など、手掛かりはなんでも良い
- ♪ 動機を反復させて、その雰囲気や効果を感じる。
- ♪ 反復以外の動機の変化のパターンを確認し、それぞれどんな雰囲気や効果を感じるか交流する。
動機の変化のパターン： A 長さ半分、B 長さ2倍、C 逆行、D 音高変更
- ♪ 「〇〇のテーマ」の雰囲気を表現するために、動機の反復や変化のパターンを使って工夫してつくる。

(2時間目)

- ♪ 「〇〇のテーマ」を表現するための8小節分のまとまりのある旋律を再考する。
- ♪ 生徒作品からいくつか例を出し、工夫点やより良い作品に向けたアドバイスなど交流する。
- ♪ 創作したフレーズを再考し、より良い曲を追求する。
- ♪ ユニット内で作品を交流し、付箋や口頭でより良い作品に向けたアドバイスをもらう。
- ♪ アドバイスを参考に作品を再考し、完成させる。

(3時間目)

- ♪ リズム曲を再考し、発表する。

【コロナ対策など追記】

- ・ 札幌市の「教育課程編成の手引き」(H28)掲載の指導案を参考にしています。
- ・ グループ活動ができないためユニットごとに交流&アドバイスの時間は取れませんが、生徒作品を画面に映すなどすれば可能だと思います。普段はユニットごとや隣同士で作品を交流し、付箋や口頭でより良い作品に向けたアドバイスをもらう活動しています。
- ・ 動機を変化させることで、「急ぐ感じがする」や「迫ってくる感じになる」など雰囲気を知覚し、そういったものをテーマの展開に生かすよう促します。
- ・ 生徒によっては動機を変化させることが先で、あとから雰囲気を感じ取りテーマを設定することもあると思います。工夫と思いや意図が結び付けば、どちらからスタートになっても良いです。
- ・ まとまりのある曲になるよう、終わり方を工夫させるなどのアドバイスもあると良いと思います。
- ・ 授業の前半で動機を反復、変化させてつづられている曲を紹介すると、理解が深まり創作もスムーズに始められます。